

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／その他資産（転換社債）	
信託期間	2027年3月9日まで（2023年3月10日設定）	
運用方針	<p>①先進国好利回りCBマザーファンド2023-03受益証券への投資を通じて、主として日本を含む先進国の転換社債（株式等に転換できる権利のついた社債をいいます。）等に投資を行います。</p> <p>②マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。</p> <p>③実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。</p>	
主要運用対象	ベビーフンド	先進国好利回りCBマザーファンド2023-03受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	日本を含む先進国の転換社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーフンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	<p>経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p> <p>分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）</p>	

運用報告書（全体版）

先進国好利回りCBファンド2023-03
（為替ヘッジあり）（限定追加型）

第3期（決算日：2026年3月9日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに謹んで運用経過等をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしく
お願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 込 配 金			新株予約権付社債 (転換社債) 組 入 比 率	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	金				
(設定日)	円			円	%	%	%	百万円
2023年3月10日	10,000			—	—	—	—	19,099
1期(2024年3月11日)	10,326			0	3.3	93.5	—	28,227
2期(2025年3月10日)	10,510			0	1.8	92.9	—	19,275
3期(2026年3月9日)	10,507			0	△0.0	51.3	45.1	13,281

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「新株予約権付社債（転換社債）組入比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		新株予約権付社債 (転換社債) 組 入 比 率	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
		円	%			
(期 首) 2025年3月10日	10,510		—	92.9	—	—
3月末	10,502		△0.1	93.7	—	—
4月末	10,473		△0.4	95.0	—	—
5月末	10,489		△0.2	93.2	—	—
6月末	10,473		△0.4	88.1	2.1	—
7月末	10,501		△0.1	88.4	5.5	—
8月末	10,530		0.2	79.8	12.8	—
9月末	10,532		0.2	79.9	15.2	—
10月末	10,527		0.2	78.5	17.3	—
11月末	10,499		△0.1	73.2	21.6	—
12月末	10,525		0.1	67.3	27.5	—
2026年1月末	10,534		0.2	56.1	37.3	—
2月末	10,527		0.2	54.0	40.6	—
(期 末) 2026年3月9日	10,507		△0.0	51.3	45.1	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「新株予約権付社債（転換社債）組入比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第3期：2025年3月11日～2026年3月9日

▶ 当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第3期首	10,510円
第3期末	10,507円
既払分配金	0円
騰落率	-0.0%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ概ね横ばいとなりました。

基準価額の変動要因

上昇要因

グローバル転換社債（CB）市況が上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

為替ヘッジコストなどが基準価額の下落要因となりました。

第3期：2025年3月11日～2026年3月9日

投資環境について

▶ グローバルCB市況

グローバルCB市況は上昇しました。

米連邦公開市場委員会（FOMC）で利下げを一時停止する姿勢が示されたことや、日欧を筆頭とする財政支出拡大や国債供給増を巡る懸念などがマイナス材料となったものの、株式市況が振れを伴いながらも底堅く推移したことなどがプラス材料となり、期間を通じて見ると上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 先進国好利回りCBファンド2023-03（為替ヘッジあり）（限定追加型）

先進国好利回りCBマザーファンド2023-03受益証券への投資を通じて、主として日本を含む先進国の転換社債（CB）等を高位に組み入れるとともに、為替ヘッジを行うことで為替変動リスクの低減を図る運用を行いました。

▶ 先進国好利回りCBマザーファンド2023-03

主として、日本を含む先進国の転換社債（CB）等を高位に組み入れる運用を行いました。

先進国のCBを主要投資対象とし、国・地域、業種配分について、特定の国・地域や業種に過度に偏らないよう配慮した

上で、相対的に利回りが高いと判断される銘柄を選定しています。また期間中において、戦略特性上頻度は低位であるものの、銘柄入れ替えに関しても適切に行い、効率的ポートフォリオ運営に努めました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額的水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第3期
	2025年3月11日～2026年3月9日
当期分配金（対基準価額比率）	－（－％）
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	539

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

▶ 先進国好利回りCBファンド2023-03 （為替ヘッジあり）（限定追加型）

マザーファンドへの投資を通じて、主として日本を含む先進国の転換社債等を高位に組み入れるとともに、実質組入外貨建資産について、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図り、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざして運用を行います。

▶ 先進国好利回りCBマザーファンド 2023-03

今後の運用につきましては、原則として償還または繰上償還請求可能日まで保有することを基本として、保有銘柄の信用状況などを継続的に注視していきます。組入銘柄が償還となった場合や運用者の判断により銘柄売却をした場合などには、原則として、信託期間内に償還または繰上償還請求可能日を迎える銘柄に投資を行い、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざして運用を行う方針です。

2025年3月11日～2026年3月9日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	113	1.075	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(75)	(0.713)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(35)	(0.329)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.033)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	3	0.025	(b) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0.014)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.004)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(1)	(0.007)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	116	1.100	

期中の平均基準価額は、10,507円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

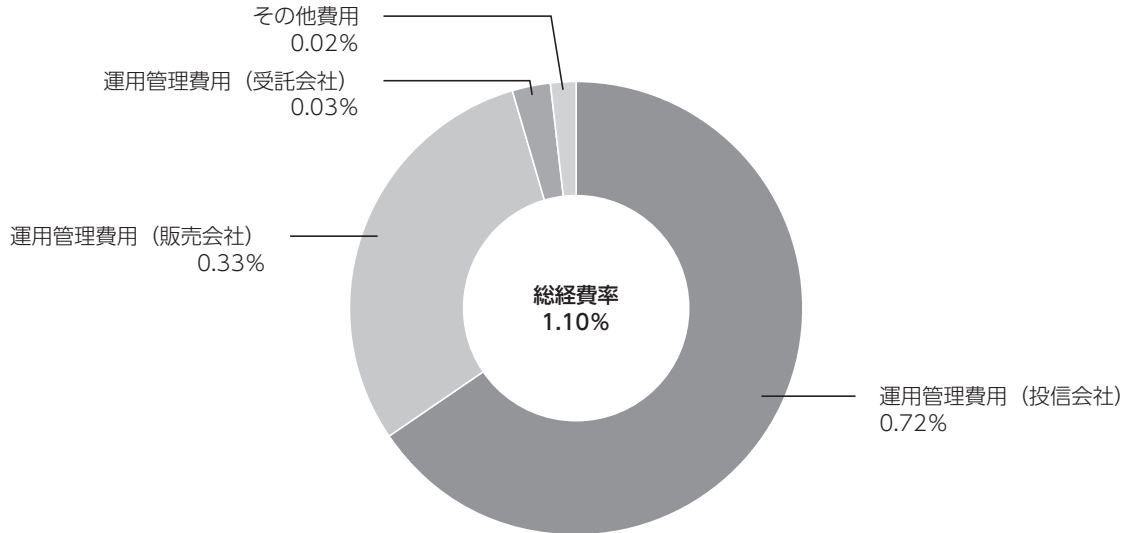
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.10%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2025年3月11日～2026年3月9日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
先進国好利回りCBマザーファンド2023-03	千口 302,179	千円 442,000	千口 6,134,418	千円 8,572,000

○利害関係人との取引状況等

（2025年3月11日～2026年3月9日）

利害関係人との取引状況

<先進国好利回りCBファンド2023-03（為替ヘッジあり）（限定追加型）>

区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	
		百万円	B/A		百万円	D/C
為替先物取引	百万円 262,724	百万円 244,847	% 93.2	百万円 254,797	百万円 242,069	% 95.0

<先進国好利回りCBマザーファンド2023-03>

区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	
		百万円	B/A		百万円	D/C
為替直物取引	百万円 7,582	百万円 949	% 12.5	百万円 20,067	百万円 3,928	% 19.6

平均保有割合 60.1%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

（2026年3月9日現在）

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)		当期末	
	口数	評価額	口数	評価額
先進国好利回りCBマザーファンド2023-03	千口 14,537,622	千円 13,169,504	千口 8,705,383	千円 13,169,504

○投資信託財産の構成

（2026年3月9日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
先進国好利回りCBマザーファンド2023-03	千円 13,169,504	% 94.4
コール・ローン等、その他	783,839	5.6
投資信託財産総額	13,953,343	100.0

（注）先進国好利回りCBマザーファンド2023-03において、期末における外貨建純資産（22,834,917千円）の投資信託財産総額（22,955,243千円）に対する比率は99.5%です。

（注）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=158.71円	1 ユーロ=182.75円	1 イギリスポンド=211.13円	1 スイスフラン=202.98円
1 オーストラリアドル=110.43円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2026年3月9日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	26,483,279,159
コール・ローン等	572,827,991
先進国好利回りCBマザーファンド2023-03(評価額)	13,169,504,183
未収入金	12,740,935,783
未収利息	11,202
(B) 負債	13,201,928,151
未払金	12,995,988,121
未払解約金	128,398,053
未払信託報酬	77,258,227
その他未払費用	283,750
(C) 純資産総額(A-B)	13,281,351,008
元本	12,640,347,110
次期繰越損益金	641,003,898
(D) 受益権総口数	12,640,347,110口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,507円

○損益の状況（2025年3月11日～2026年3月9日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,866,114
受取利息	1,866,114
(B) 有価証券売買損益	156,048,816
売買益	4,066,003,779
売買損	△3,909,954,963
(C) 信託報酬等	△ 173,947,749
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 16,032,819
(E) 前期繰越損益金	662,367,986
(F) 追加信託差損益金	△ 5,331,269
(配当等相当額)	(1,070,534)
(売買損益相当額)	(△ 6,401,803)
(G) 計(D+E+F)	641,003,898
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	641,003,898
追加信託差損益金	△ 5,331,269
(配当等相当額)	(1,070,534)
(売買損益相当額)	(△ 6,401,803)
分配準備積立金	680,932,335
繰越損益金	△ 34,597,168

<注記事項>

- ①期首元本額 18,339,717,498円
 期中追加設定元本額 0円
 期中一部解約元本額 5,699,370,388円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0507円です。

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

②分配金の計算過程

項 目	2025年3月11日～ 2026年3月9日
費用控除後の配当等収益額	18,564,349円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円
収益調整金額	1,070,534円
分配準備積立金額	662,367,986円
当ファンドの分配対象収益額	682,002,869円
1万口当たり収益分配対象額	539円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

- ③「先進国好利回りCBマザーファンド2023-03」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の45以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お 知 ら せ】

- ①投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
(2025年4月1日)
- ②当ファンドは信託約款に基づき、2027年3月9日に信託期間を終了し満期償還となる予定です。

先進国好利回りCBマザーファンド2023-03

《第3期》決算日2026年3月9日

〔計算期間：2025年3月11日～2026年3月9日〕

「先進国好利回りCBマザーファンド2023-03」は、3月9日に第3期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第3期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	<p>①主として日本を含む先進国の転換社債（株式等に転換できる権利のついた社債をいいます。以下同じ。）等に投資を行います。</p> <p>②銘柄選定にあたっては、投資対象地域の分散、信用リスク、価格水準、残存期間、流動性等を勘案しつつ、日本を含む先進国の転換社債市場等において相対的に利回りが高いと判断される銘柄に投資を行うことを基本とします。なお、信用格付けが投資適格未満（BBB-格相当未満）の銘柄への投資も行います。</p> <p>③原則としてこの信託を投資対象とする証券投資信託（以下④において「ベビーファンド」といいます。）の信託期間内に償還を迎える銘柄に投資を行い、償還まで保有することを基本とします。なお、運用者の判断により償還前に売却することがあります。</p> <p>④転換社債の償還金等については、原則としてベビーファンドの信託期間内に償還を迎える転換社債に再投資を行います。ただし、市況動向や残存期間等によっては、ベビーファンドの信託期間内に償還を迎える普通社債や国債等に再投資することがあります。そのため、転換社債の組入比率が大幅に低下することがあります。</p> <p>⑤転換社債等の運用にあたっては、UBSアセット・マネジメント・スイス・エイ・ジーに運用指図に関する権限を委託します。</p> <p>⑥組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p>
主 要 運 用 対 象	日本を含む先進国の転換社債等を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 期 騰 落 中 率	新株予約権付社債 (転換社債) 組 入 比 率	債 組 入 比 率	券 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
(設定日) 2023年3月10日	円 10,000	% —	% —	% —	% —	百万円 34,740
1期(2024年3月11日)	12,121	21.2	96.0	—	—	46,746
2期(2025年3月10日)	13,049	7.7	94.3	—	—	31,339
3期(2026年3月9日)	15,128	15.9	51.7	45.5	—	22,636

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 価 額		新株予約権付社債 (転換社債) 組 入 比 率	債 組 入 比 率	券 率	債 先 物 比 率	券 率
	騰 落 率	騰 落 率					
(期 首) 2025年3月10日	円	%	%	%	%	%	%
	13,049	—	94.3	—	—	—	—
3月末	13,248	1.5	94.9	—	—	—	—
4月末	12,955	△ 0.7	96.0	—	—	—	—
5月末	13,151	0.8	94.6	—	—	—	—
6月末	13,440	3.0	88.9	2.1	—	—	—
7月末	13,795	5.7	88.9	5.5	—	—	—
8月末	13,771	5.5	81.1	13.0	—	—	—
9月末	14,018	7.4	80.2	15.2	—	—	—
10月末	14,475	10.9	79.2	17.4	—	—	—
11月末	14,725	12.8	73.2	21.6	—	—	—
12月末	14,887	14.1	68.5	27.9	—	—	—
2026年1月末	14,752	13.1	56.9	37.9	—	—	—
2月末	14,940	14.5	54.3	40.8	—	—	—
(期 末) 2026年3月9日	15,128	15.9	51.7	45.5	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ15.9%の上昇となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の変動要因

(上昇要因)

グローバル転換社債（CB）市況が上昇したことや米ドルが対円で上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎グローバルCB市況

- ・グローバルCB市況は上昇しました。
- ・米連邦公開市場委員会（FOMC）で利下げを一時停止する姿勢が示されたことや、日欧を筆頭とする財政支出拡大や国債供給増を巡る懸念などがマイナス材料となったものの、株式市況が振れを伴いながらも底堅く推移したことなどがプラス材料となり、期間を通じて見ると上昇しました。

◎為替市況

- ・米ドル、ユーロは対円で上昇しました。
 - ・米ドルは日本国内の政治先行きへの不透明感や一部の米経済指標で米景気の底堅さが示唆されたことなどを背景に対円で上昇しました。ユーロは日本の財政悪化懸念などを背景に円安が進んだことから対円で上昇しました。
- 当該投資信託のポートフォリオについて
- ・主として、日本を含む先進国の転換社債(CB)等を高位に組み入れる運用を行いました。
 - ・先進国のCBを主要投資対象とし、国・地域、業種配分について、特定の国・地域や業種に過度に偏らないよう配慮した上で、相対的に利回りが高いと判断される銘柄を選定しています。また期間中において、戦略特性上頻度は低位であるものの、銘柄入れ替えに関しても適切に行い、効率的ポートフォリオ運営に努めました。

○今後の運用方針

今後の運用につきましては、原則として償還または繰上償還請求可能日まで保有することを基本として、保有銘柄の信用状況などを継続的に注視していきます。組入銘柄が償還となった場合や運用者の判断により銘柄売却をした場合などには、原則として、信託期間内に償還または繰上償還請求可能日を迎える銘柄に投資を行い、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざして運用を行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年3月11日～2026年3月9日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 3	% 0.018	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(2)	(0.012)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ そ の 他 ）	(1)	(0.007)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	3	0.018	
期中の平均基準価額は、13,976円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2025年3月11日～2026年3月9日)

新株予約権付社債（転換社債）

		買 付		売 付	
		額 面	金 額	額 面	金 額
外	アメリカ	千アメリカドル 2,137	千アメリカドル 2,058	千アメリカドル 29,585 (29,921)	千アメリカドル 30,284 (29,921)
	ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	100	101	7,700 (16,300)	7,652 (16,300)
	フランス	—	—	9,344 (2,600)	8,694 (2,600)
	オランダ	—	—	8,500	8,438
	ベルギー	—	—	300	297
	アイルランド	—	—	1,700	1,780
	メキシコ	—	—	400 (2,200)	400 (2,200)
国	イギリス	千イギリスポンド —	千イギリスポンド —	千イギリスポンド 5,500 (6,220)	千イギリスポンド 5,380 (6,220)
	スイス	千スイスフラン 75	千スイスフラン 79	千スイスフラン 6,075	千スイスフラン 4,114
	オーストラリア	千オーストラリアドル —	千オーストラリアドル —	千オーストラリアドル 4,600	千オーストラリアドル 4,736

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は予約権行使・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

公社債

			買 付 額	売 付 額
外国	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 64,945	千アメリカドル —

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2025年3月11日～2026年3月9日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		百万円	$\frac{B}{A}$		百万円	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 7,582	百万円 949	% 12.5	百万円 20,067	百万円 3,928	% 19.6

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2026年3月9日現在)

外国新株予約権付社債（転換社債）

銘柄		当 期 末		
		額 面 金 額	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)		千アメリカドル	千アメリカドル	千円
0 AIRBNB INC 260315		2,800	2,793	443,277
0.875 MATCH GROUP 260615		3,000	2,970	471,368
0.375 OKTA INC 260615		3,237	3,205	508,735
2.5 NEXTERA ENERG 260615		2,219	2,205	349,976
3.625 AMERICAN WA 260615		2,400	2,397	380,427
0.75 SNAP INC 260801		3,000	2,930	465,106
0.25 OPENDOOR TEC 260815		2,900	2,865	454,862
1 WAYFAIR INC 260815		2,942	2,797	444,045
0.125 JAMF HOLDIN 260901		3,200	3,184	505,332
0.25 SEA LTD 260915		2,886	2,821	447,777
0 AFFIRM HOLDINGS 261115		3,561	3,436	545,385
0 UNITY SOFTWARE 261115		2,000	1,940	307,897
0 DIGITALOCEAN HO 261201		2,900	2,815	446,796
2.5 NCL CORPORATI 270215		2,800	2,753	437,055
小 計	額 面 ・ 金 額	39,845	39,115	6,208,043
	銘柄数<比率>	14	—	<27.4%>
(ユーロ・・・ドイツ)		千ユーロ	千ユーロ	
1 DELIVERY HERO A 260430		2,800	2,794	510,606
0 RAG-STIFTUNG 260617		2,600	2,583	472,063
0.625 TAG IMMOBIL 260827		2,700	2,679	489,635
小 計	額 面 ・ 金 額	8,100	8,056	1,472,305
	銘柄数<比率>	3	—	<6.5%>
(ユーロ・・・フランス)				
0.875 KORIAN SA 270306		1,292	1,240	226,661
小 計	額 面 ・ 金 額	1,292	1,240	226,661
	銘柄数<比率>	1	—	<1.0%>
(ユーロ・・・オランダ)				
1.5 BASIC-FIT NV 280617		1,700	1,700	310,764
小 計	額 面 ・ 金 額	1,700	1,700	310,764
	銘柄数<比率>	1	—	<1.4%>
(ユーロ・・・スペイン)				
0.5 CELLNEX TELEC 280705		2,000	2,113	386,245
小 計	額 面 ・ 金 額	2,000	2,113	386,245
	銘柄数<比率>	1	—	<1.7%>

銘柄		当 期 末		
		額 面 金 額	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(ユーロ・・・ベルギー)		千ユーロ	千ユーロ	千円
0 SAGERPAR 260401		2,600	2,608	476,682
小 計	額 面 ・ 金 額	2,600	2,608	476,682
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	—	<2.1%>
(ユーロ・・・ルクセンブルク)				
1.25 GLOBAL FASHI 280315		2,600	2,521	460,772
小 計	額 面 ・ 金 額	2,600	2,521	460,772
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	—	<2.0%>
ユ ー ロ 計	額 面 ・ 金 額	18,292	18,240	3,333,430
	銘 柄 数 < 比 率 >	8	—	<14.7%>
(イギリス)		千イギリスポンド	千イギリスポンド	
2 SHAFTESBURY CAP 260330		2,300	2,297	485,020
0.75 OCADO GROUP 270118		2,400	2,299	485,525
小 計	額 面 ・ 金 額	4,700	4,596	970,546
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	—	<4.3%>
(スイス)		千スイスフラン	千スイスフラン	
0.75 DUFREY ONE BV 260330		2,000	1,999	405,785
0 CEMBRA MONEY BA 260709		2,400	2,393	485,825
小 計	額 面 ・ 金 額	4,400	4,392	891,610
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	—	<3.9%>
(オーストラリア)		千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	
1.625 FLIGHT CENT 281101		2,800	2,786	307,658
小 計	額 面 ・ 金 額	2,800	2,786	307,658
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	—	<1.4%>
合 計	額 面 ・ 金 額	—	—	11,711,289
	銘 柄 数 < 比 率 >	27	—	<51.7%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) < >内の比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 64,600	千アメリカドル 64,920	千円 10,303,465	% 45.5	% —	% —	% —	% 45.5
合 計	64,600	64,920	10,303,465	45.5	—	—	—	45.5

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			当 期 末					
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
外貨建金額	邦貨換算金額							
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円			
	国債証券	4.125	T-NOTE 270228	4.125	64,600	64,920	10,303,465	2027/2/28
合 計						10,303,465		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2026年3月9日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
新株予約権付社債(転換社債)	千円 11,711,289	% 51.0
公社債	10,303,465	44.9
コール・ローン等、その他	940,489	4.1
投資信託財産総額	22,955,243	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(22,834,917千円)の投資信託財産総額(22,955,243千円)に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=158.71円	1 ユーロ=182.75円	1 イギリスポンド=211.13円	1 スイスフラン=202.98円
1 オーストラリアドル=110.43円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年3月9日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	23,270,203,647
コール・ローン等	904,780,834
公社債(評価額)	22,014,755,062
未収入金	314,960,420
未収利息	35,351,527
前払費用	355,804
(B) 負債	633,497,800
未払金	317,334,800
未払解約金	316,163,000
(C) 純資産総額(A-B)	22,636,705,847
元本	14,963,795,265
次期繰越損益金	7,672,910,582
(D) 受益権総口数	14,963,795,265口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,128円

<注記事項>

- ①期首元本額 24,016,027,817円
 期中追加設定元本額 302,179,519円
 期中一部解約元本額 9,354,412,071円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.5128円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

先進国好利回りCBファンド2023-03(為替ヘッジあり)(限定追加型)	8,705,383,516円
先進国好利回りCBファンド2023-03(為替ヘッジなし)(限定追加型)	6,258,411,749円
合計	14,963,795,265円

○損益の状況 (2025年3月11日~2026年3月9日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	392,949,991
受取利息	392,879,364
その他収益金	70,627
(B) 有価証券売買損益	3,441,508,001
売買益	3,636,045,635
売買損	△194,537,634
(C) 保管費用等	△4,945,140
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,829,512,852
(E) 前期繰越損益金	7,323,113,178
(F) 追加信託差損益金	139,820,481
(G) 解約差損益金	△3,619,535,929
(H) 計(D+E+F+G)	7,672,910,582
次期繰越損益金(H)	7,672,910,582

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

【お知らせ】

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
 (2025年4月1日)